

TIC NEWS

vol. **72**
2004.7

(財)とやま国際センター
〒930-0856 富山市牛島新町5-5
インテック・タワー111 4F
TEL(076)444-2500
FAX(076)444-2600
E-mail:tic@tic-toyama.or.jp
URL:http://www.tic-toyama.or.jp



環日本海交流会館 オープン!!

4月22日に環日本海交流会館が開館しました。

環日本海地域との交流が盛んになっている今、環日本海についての理解を深め、環日本海地域の人々をはじめとした各国の方々や在住外国人の方々との交流の場となることを目指しております。

皆様方のご利用をお待ちしております。詳細については特集欄をご覧ください...

富山県大連事務所 開所！

富山県初の海外駐在事務所となる「富山県大連事務所」の開所式が5月21日に開催されました。中国・遼寧省を訪問中の富山県友好代表団(団長大永尚武副知事)のほか、夏徳仁大連市長をはじめ、ご来賓の皆様をお迎えして、中国における富山県の活動拠点の開設を祝いました。



～ 開設にあたって～

富山県大連事務所 所長 倉嶋 清吾

昨年より開設準備を進めてきた富山県大連事務所が大連森ビルの7階に開設されました。富山県の中国での活動拠点として、経済交流をはじめ、学術文化交流、環境協力等の各分野における富山県と中国との交流の支援を目指します。

事務所には県内企業などが自由に利用できる事務スペース（パソコン等）があります。また、事務所は富山県に滞在経験のある中国人で構成される「富山ファン倶楽部」の事務局でもあります。このように富山県と中国との交流の窓口としての機能を最大限に発揮したいと考えています。

大連は他の中国の大都市と比較しても日本人になじみやすい街です。日本企業の進出は多く、日本食のレストランも多く、日本語のできる人も多いです。富山県から大連市までは直行便で約2時間余りです。是非一度大連へお越し下さい。

富山県大連事務所

中国大連市西岗区中山路147号 森茂大厦7楼

TEL : 86-411-8368-7879 FAX : 86-411-8368-2919 E-mail:office01@toyama.com.cn

～ 国際交流協力活動助成金のご案内～

県内の国際交流団体などの方々にお知らせ!!!

とやま国際センターでは、民間レベルの国際交流・協力事業の充実を目的とし、文化・スポーツ・芸術などの国際交流および開発途上国への国際協力事業に対して、一部助成を行っています。（募集は年2回）

助成金は、対象経費の2分の1以内の額で、20万円を限度額としています。営利目的、または国・地方公共団体の補助金・助成金制度を受けている場合、必要経費（渡航費を除く）が100万以上の事業、参加費など事業収入で経費が賄える事業については対象外です。詳細はホームページをご覧ください！

* 助成対象事業は、審査委員会で審査の上、決定いたします。

* 実施要綱・実績は、ホームページをご覧ください。申請用紙は、ホームページで取り出すことが可能です。

平成16年度下期（10月～3月実施事業）の募集期間は、8月2日～9月10日です！

韓国教員の皆さん 富山訪問！

5月15日から17日の3日間、韓国から中学校教員訪日研修団が来県しました。一行は、日韓文化交流基金の「日韓学術文化青少年交流事業」の一環として、本県を訪れ、世界遺産である相倉集落や井波町の瑞泉寺を見学し、ホームステイを行いました。また、今回の大きな目的の一つである黒部市立鷹施中学校の視察を行いました。

黒部市立鷹施中学校では、谷川但校長から学校概要の説明を受けたあと、施設見学、授業参観を行いました。韓国教員たちは、家庭科の時間に調理実習をしている生徒たちに気軽に話しかけたり、施設の様子や授業風景を熱心に見学するなど積極的に取り組んでいました。また、ソウル日本人学校で勤務経験のある芹澤仁美先生（英語）の授業では、韓国やソウルについて生徒の質問に答えたり、実際に教壇に立ち生徒達に対してソウルについて英語で説明する場面も見られました。

授業見学終了後は、谷川校長、村田教頭のほか5名の先生との懇談会が行われました。懇談会では、日韓両国の進学指導、コンピューター教育についてなど活発な意見が交換されました。

帰りには、バスが見えなくなるまで窓から手を振ってくれる生徒たちに応え、最後まで手を振っている



一行の姿が印象的でした。

今回ホームステイを引き受けていただいた方々、黒部市立鷹施中学校の皆様どうもありがとうございました！

ホームステイ受け入れに興味のある方は“国際交流人材バンク”
にご登録ください！
詳細はこちらで <http://www.tic-toyama.or.jp/>

新CIR(国際交流員)の紹介！

包華さん

(中国)



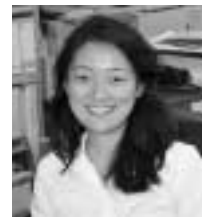
はじめまして。中国遼寧省から来た包華と申します。来日する前は高校で日本語を教えていました。

中国の古い言葉に「縁があれば千里離れていても会える」というものがあります。遼寧省と富山県の友好提携20周年という記念すべき年に国際交流員として富山で1年間生活できるということは非常に運が良かったか、あるいは富山と縁があったからではないかと思えます。

私は「誠心誠意」をモットーとして両省県、ひいては両国の心の触れ合う交流を一層深めるため微力を捧げたいと思っております。まだまだ分からないことがたくさんありますが、どうぞよろしく申し上げます。また皆様との出会いを楽しみにしています。

前田シンチャ由美さん

(ブラジル)



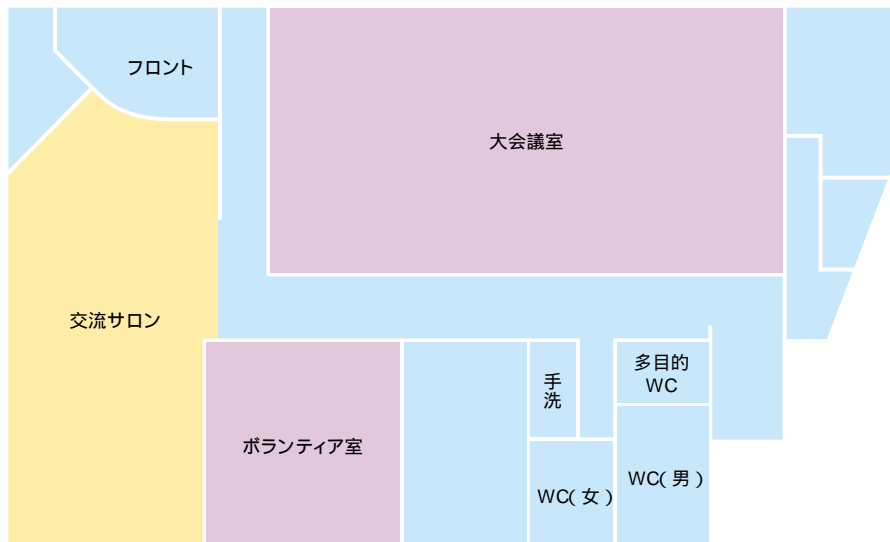
皆さん、boa tarde! ブラジル・サンパウロ州から参りました、前田シンチャ由美と申します。大学では日本語、ポルトガル語を専攻

し、卒業後は鹿児島大学で一年間留学したので日本の生活には少し慣れてしています。

出身地のサンパウロ州と富山県は友好提携を結んでいて約20年前から深い交流を育んでいます。私も祖父母と父の故郷である日本を再び訪れることができ、大変喜ばしく思っております。日本文化の様々なことを学びながら、ブラジル・日本の交流のため、そして在日ブラジル人のために役立ちたいと思っております。難しく分からないことも多いので、今後も皆さんにご指導して頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願致します。

完全ガイド 環日本海

環日本海交流会館が4月22日
在住外国人の方、国際交流団
の皆様にも広く愛される会館を



1階



大会議室

大会議室は広さ111.3㎡。講演会、会議、研修、ミニパーティに利用できます。附属設備としてマイク、プロジェクター、OHP、スクリーン、ビデオなどが利用できます。

ボランティア室はボランティア活動を行うためのスペースで、コピー機（有料）、パソコン、プリンター、紙折り機、コインロッカーなどが利用できます。

ボランティア室



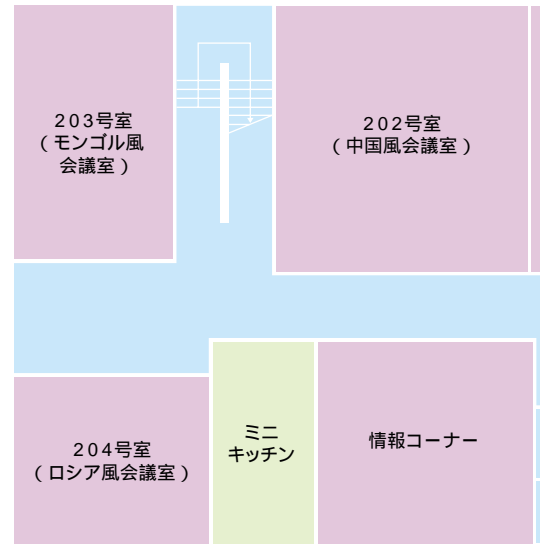
交流サロン



交流サロンでは・・・

楽々チャイナ(中国)、KNテレビジョン(韓国)、IPCブラジル(ブラジル)の放送を見ることができます。

また、News week、Daily Yomiuri(英語)、Jornal Tudo Bem(ポルトガル語)、北京青年報、青年文摘(中国語)、ハンギョレ21(韓国語)、イトーギ(ロシア語)、セルレーク(モンゴル語)などの海外雑誌・新聞も閲覧できます。



2階

204号室議室



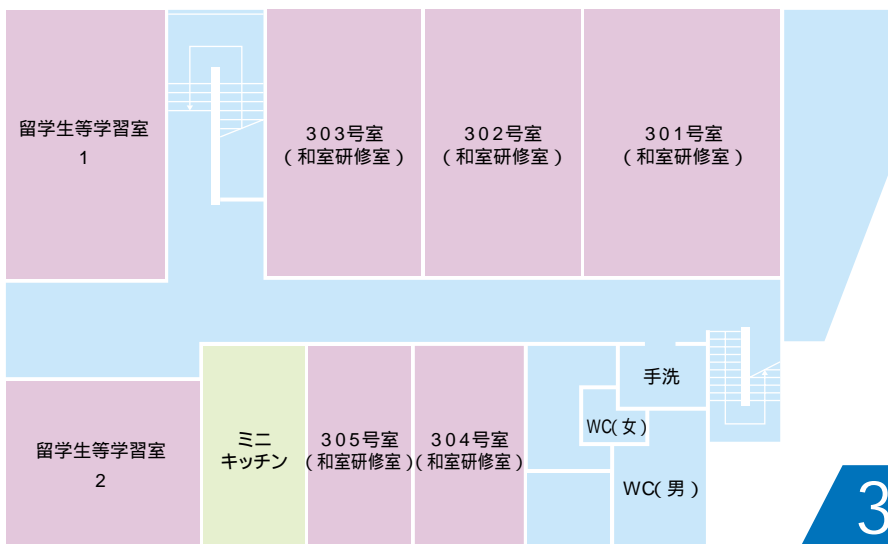
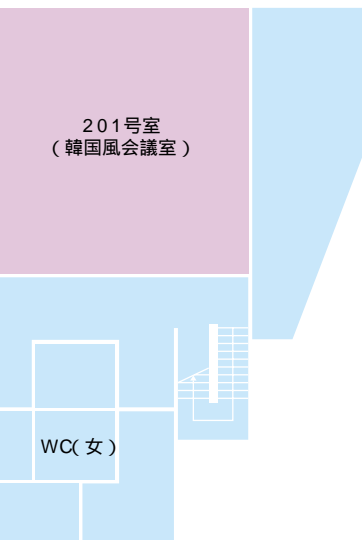
韓国風会議室(201)、中国風会議室(202)は15人程度、モンゴル風会議室(203)、ロシア風会議室(204)は10人程度の会議、研修に利用できます。

情報コーナーはインターネットなどを無利用できるパソコン6台とプリンターがされています。

こんなふうに見える！

交流会館

日に開館しました。
団体の方をはじめとした県民
を目指します！



3階

和室研修室(301~305号室)では、会館備え付けの茶道具、浴衣などを利用した日本文化体験教室などに利用いただけます。

学習室は冷暖房が完備しており、静かな環境で学習することができます。

2階と3階にあるミニキッチンでは簡単な料理ができるようになっています。パーティ、料理教室などに利用できます。



和室研修室



学習室



ミニキッチン

情報コーナー

では
シア
など

料で
設置



～環日本海交流会館 利用案内～

開館時間 月～金曜日(水曜日を除く) 10:00 - 21:00
土、日、祝日 10:00 - 17:00

休館日 毎週水曜日、年末年始
(水曜が祝日の場合は開館 *ただし翌日は振替休日)

使用目的 国際交流・国際協力、国際理解など国際化に関連のある事業など
*詳しくはホームページ内の利用規程をご覧ください。

利用方法 会議室、研修室使用は要予約(利用日の1週間前まで)
(ホームページ内の利用承認申請書を記入してFAX等でお申し込みください。予約状況もご覧になれます。)

使用料 原則無料

〒930-0093 富山市内幸町6番6号 TEL・FAX 076-444-7679

URL <http://www.tic-toyama.or.jp/kaikan/kaikan.html>

E-mail kaikan@tic-toyama.or.jp

*無料駐車場もあります。



今回はジャマイカから届いた青年海外協力隊員 金戸裕美さんからの便りをご紹介します。

任地でのカルチャーショック

日本であって当たり前のものがジャマイカではなかなか手に入りません！

まずは、お湯。ジャマイカでも冬があり、水シャワーが耐えられない日がありました。そんなときは、縄跳び500回の後、ダッシュでシャワーへ向かいました！日本の何が恋しいかって？温泉、そこまで贅沢を言わなくともお風呂ですわね！

次に、電気。日中、停電になると、授業にも支障をきたします。室内は暗くて見えないため、窓側、もしくは外での授業になります。ひどいときは夜8時くらいまで回復せず、ろうそくを使用したこともありました。

許せないのが、人を1時間も2時間も待たせること！そして、予定が直前まで分からないこと。予定がキャンセルになることも日常茶飯事です。（こんなことでいらしている私は、やっぱり日本人なのでしょう？）そして、ゴミをどこにでも投げ捨てること。バスの窓から食べたお菓子のゴミを道端にポイッ！これは日常の光景です。

ジャマイカの素敵なおとこ

人々は優しいです。特にジャマイカ男性は女性にやさしく、尽くす男性が多いです。そして女性の稼ぎを期待しています。ジャマイカは母系社会のため、女性が一家の大黒柱となって働きます。

ジャマイカでは知り合いにあったら必ず声「元気？」と声をかけます。私みたいに早足で歩いている人を見かけたことがありません。みんな立ち話などをしながら、のんびり町での買い物を楽しんでいます。また、子供たちをみんな育てています。例えば、バスに子供連れのお母さんが乗り込んできて座席がない場合は、誰もが子供を目的地に着くまで自分の膝の上に乗せてくれます。（日本では見てみぬふりをするのでは？）

あと9ヶ月間の間、できる限りのことをジャマイカに伝え、誰かのためというよりも、自分のためにできる限りの力で活動に取り組みたいです。富山県の皆様、貴重な体験をありがとうございます。そして、いつも日本からの応援に感謝しています。少しでも、自分の感じたことやジャマイカの情報を共有できれば幸いです。



金戸 裕美さん
派遣国：ジャマイカ
職種：養護教諭
派遣期間：平成15年7月～平成17年3月

JICA研修員 藤沢 真弓 マルシアさん(ブラジル出身) インタビュー

今年4月にJICA技術研修員として来県されました。ブラジル日系人3世で、ブラジルでは医師の免許も既に取得済みというマルシアさん。来年3月まで、富山医科薬科大学で、日本の最新の内視鏡診断と治療技術に関わる研究に従事されます。



Q：日系ブラジル人3世とのことですが、ご家族のご出身は？

A：母方、父方ともに日系人で、両親のおじいさん、おばあさんは、70年前にブラジルに渡りました。お母さんが時々寿司や煮物をつくってくれたので、日本料理はなんでも食べられます。（お酒はダメですけど。）

Q：富山に来た時、どんなことに困りましたか？

A：来た時は自分の言いたいことは言えるけど、日本語が全然聞き取れなかったです。

Q：富山ではどんな生活をしていますか？

A：毎週カトリックの教会に通っています。フィリピン人とか、ブラジル人とか、教会でたくさん友達ができました。高岡ではポルトガル語のミサもあるので、毎週教会に行くのが楽しみです。

Q：日本滞在中にやってみたいことは？

A：生け花や着物などの日本文化についてもっと勉強したいです。雪も見たことがないので、スキーもやってみたいですわね。

とやま名誉大使からの便り

アルローヴァ・アンナさん

平成14年度 県費留学生
留学先：富山国際大学
出身国：ロシア

近況について

富山から帰ってきてウラジオストク国立経済大学でさらに勉強を続けています。日本語能力試験一級に合格しました。留学の成果があらわれ、嬉しいです。

富山に対する感想

帰国して富山は本当に静かで暮らしやすいところだったと分かりました。富山については未だに心を奪われています。できればまた富山に行きたいですね。

もし富山が北陸をはじめ、国内から若者が集まるような場所になればもっとよいと思います。日本の若者だけでなく、外国からの若者が参加できる会議やスポーツ大会や文化交流を企画されたらどうでしょうか？生活がもっと面白くなると思います。



カルロス・アルベルト・ドス・サントス・シルバさん

平成14年度 海外技術研修員
受入先：(株)スズキ部品富山
出身国：ブラジル



現在の仕事について

IRAMECという自動車部品の会社で生産管理の仕事をしています。

富山に対する感想

富山は街が清潔で、何事も時間通りに行われます。店のサービスも素晴らしいです。ただ、ブラジルについての情報が少なすぎます。ブラジルでまだ原始的な生活を送っていると思っている人がいます。また実際にはそんなに治安も悪くありません。

ブラジルに来る日本人はブラジルの日系人が日本の文化を大切にしていることに感心されます。日本人自身が日本文化を忘れつつあると聞きましたが、富山県も伝統文化の素晴らしさを自覚して、外国人に披露するだけでなく、住んでいる人達自ら保って行ってほしいと思います。そうすることで街が一層魅力的になると思います。

マリー・バルフォーさん

平成13～15年度 語学指導助手
所属：高岡龍谷高校
出身国：アメリカ

近況について

ニューヨーク州立大学アルバニー校の大学院生です。

富山に対する感想

とても良い所だと思います。大きな街ではないので、人間関係が良いように思われます。

ただ、英語が話せる人が少ないと思いました。イベント情報ももっと英語で書かれていれればと思います。町のイベントに是非、外国人も招待してほしいと思います。私の住んでいる町にはたくさんイベントがありましたが、参加できるかどうか分からなかったので、一回も行きませんでした。

帰国してから富山について2、3回スピーチをしました。柔道や、日本語の練習も続けていきたいです。自分の街に住んでいる日本人と仲良くして、いろいろ助けていきたいです。



オリヴィエ

ロシア サハリン出身
エレナ・ペトラコヴァさん
お勧め料理！



オリヴィエはロシアの正月料理に欠かせないサラダです。フランス人コック、リュシアン・オリヴィエによって考案されたサラダで、ピクルスが入っているのが特徴です。グリーンピース、ニンジンなどを彩り良くマヨネーズで和えましょう。

～作り方～

1. ニンジン、ジャガイモを茹でてさいの目状に切る。
2. 卵をゆで、好みの形に切る。
3. 玉ねぎをみじん切りにする。
3. ゆでたグリーンピース、細かく切ったピクルス、ハムと1, 2, 3を混ぜ、パセリの葉を加える。
4. マヨネーズ、黒胡椒で味を整える。



～材料～（4人分）

ピクルス	200g
ニンジン	2本
ジャガイモ	4個
玉ネギ	1.5
グリーンピース	200g
ハム	300g
卵	4個
マヨネーズ	パセリの葉
黒胡椒	少々

TICからのお知らせ

これからの行事予定

とやま国際塾

7月17日(土)～7月18日(日) 国立立山少年自然の家
国際理解・協力コース(中・高校生30名)
研修員・留学生との異文化理解ワークショップ
留学実践コース(中・高校生30名)
すべての授業を英語で受ける留学体験
総合学習コース(教員20名)
チャントソン・インタヴァン氏によるワークショップ

青年招へい事業

9月14日(火)～21日(火) 中国青年20名
富山県内企業等を視察
*ホームステイ受入家庭募集します！
期間：9月17日(金)～19日(日) 2泊3日

こんなもの探しています...

生け花、茶道具、着物、民族衣装、洋書、各国事情に関する書籍などで不要なものがございましたら、(財)とやま国際センターのほうへ寄附いただけるよう、ご協力お願いいたします！

(財)とやま国際センター賛助会員募集中！
国際交流・協力事業にご支援いただけるようお願いいたします。

年会費(1口) 個人会員 3,000円
 団体会員 30,000円

ライブラリー新着情報！

各国事情

リアル・ベトナム
アラブ人とは何か
僕とゲバラとラティーノたち

日本紹介

Gates to Japan - It's people and society (英語版)
日本之窗(中国語版)

国際協力・異文化

参加型ワークショップ入門
もしも...あなたが「日本語を教える」としたら など



インターネットコーナー開設！

(財)自治体国際化協会の助成を受け、ライブラリー内にインターネットコーナーを設置しました。

(*無料で使用いただけます)



各国の国旗貸し出します！

95ヶ国の国旗、卓上旗、万国旗をお貸しします。お申し込みはホームページからも受け付けます！

<http://www.tic-toyama.or.jp/>